

12. 新・人生100年時代のサイエンス科 (2027年度)

【 火 曜 日 授 業 予 定 表 】

調整中

					午 前			午 後			
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	講 師 名	テーマ	内 容		
1 学 期	1	4	7	水	① ★	①入 学 式 (大阪国際会議場)					
	2		13	火	1	科学技術とどう付き合うか	平川秀幸 (大阪大)	自己紹介・年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション			
	3		20	火	2	ゲノム編集による生命の不思議	伊川正人 (大阪大)	コーダイオリエンテーション 終了後班役割説明			
	4		27	火	3	生物多様性から学ぶ、がん・老化の仕組み	石谷 太 (大阪大)	自主活動	・班各担当・班長決定 各担当別会議 (代表者決定他)		
	5	5	11	火	4	若返りは血管の老化防止から	高倉伸幸 (大阪大)	〃	クラス委員長決定、遠足行先検討		
	6		18	火	5	タンパク質の科学	山口 宏 (関西学院大)	〃	みんなで語り仲良くなろう「経験談、趣味」		
	7		25	火	6	PD-1と新しいガン免疫療法	石田靖雅 (奈良先端大)	〃	班別テーマ検討		
	8	6	8	火	7	遺伝子・ウイルス・iPS細胞と「くすり」	水口裕之 (大阪大)	〃	班別テーマ検討		
	9		15	火	② ★	②遠 足 (日程変更可 1学期中に実施)					
	10		22	火	8 ③ ③	社会への参加活動 (準備活動) (活動事例研究)	8 iPS細胞のこれから	14:00開始 高島康弘 (京都大学iPS研究所)			
	12		29	火	9	「人類と感染症との闘い (薬剤耐性菌を知ろう)」	金子幸弘 (大阪公立大)	自主活動	班別テーマ検討		
	13	7	6	火	10	植物と昆虫の相互関係	塩尻かおり (龍谷大)	〃	フェスタのクラス発表テーマ内容検討		
	14		13	火	11	★校外学習-1 JT生命誌研究館					
		8				夏 休 み					
2 学 期	15	9	14	火	12	腸内細菌と免疫	竹田潔 (大阪大)	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討		
	16		21	火	13	微生物によるプラスチック分解	吉田昭介 (奈良先端大)	〃	コーダイフェスタ発表準備		
	17		29	水	④ ★	④コーダイ健康まつり (日程・場所 未定)					
	18	10	5	火	14	微生物のバイオサイエンス	高木博史 (奈良先端大)	自主活動	コーダイフェスタ発表準備		
	19		19	火	15	微生物のバイオテクノロジー	高木博史 (奈良先端大)	〃	コーダイフェスタ発表準備		
	20		26	火	16	テーマ未定	調整中	〃	コーダイフェスタ発表準備		
	21	11	2	火	17	食の安全 (食中毒)	山崎伸二 (大阪公立大)	〃	コーダイフェスタ発表準備		
	22		9	火	18	世界の感染症 (いかに防ぐか)	山崎伸二 (大阪公立大)	〃	コーダイフェスタ発表準備		
	23		17	水	⑤ ★	⑤コーダイフェスタ (日程・場所 未定)					
	24		30	火	19	自主活動 班別テーマ検討	19 海の豊かさを知ろう	13:30開始 澤田好史 (近畿大学)			
	25	12	7	火	⑥ ★	⑥社会への参加活動・・・ (仮日程: 1学期～3学期の間に活動日を1回設定)					
	26		14	火	20	★校外学習-2 大阪市立科学館					
	27		21	火	21	自主企画講座 (日程変更可)		自主活動	成果発表会準備		
						冬 休 み					
3 学 期	28	1	11	火	22	水素 ～作る・貯める・運ぶ・使う～	井上博史 (大阪公立大)	★校外学習-3	大阪市自然史博物館		
	29		18	火	23	これからの宇宙開発と生命 (誕生) の痕跡を求めて	寺田健太郎 (大阪大)	自主活動	成果発表会準備		
	30		25	火	24	最近の新薬創生技術	坂田恒昭 (大阪大)	〃	成果発表会準備		
	31	2	1	火	25	遺伝子組み換え食品	半場祐子 (京都工繊大)	自主活動	成果発表会準備		
	32		8	火	26	地球温暖化・都市温暖化	半場祐子 (京都工繊大)	〃	成果発表会資料まとめ		
	33		22	火	27	学習成果発表会					
	34		22	火	⑦	⑦修了式					
	35	3	29	火	⑧ ★	⑧・⑨卒 業 旅 行 (推奨 日帰り)					
	36		1	水	⑨						
授 業 (自主企画、成果発表会等)					27 (講座数列 1～27)					20260913	
学 習 事 業 (① ～ ⑨)					9 (講座数列①～⑨)						
合 計					36						

注) 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

20260913